

文芸コーナー

菊水短歌会

なき父の形見の背広靴までも
兄の体にびったりと合う
早朝に草刈る音の聞こえる
雨模様のお空づかいながら
つかの間の満州時代の青空の
古きアルバム父は見飽きず
夕暮れて肌冷たき秋の風
ガーデンチェアでコーヒを飲む
明けやらぬ空に煌く朝の月
庭木の影を長々うつして
ホッホーと鳩が鳴くなりいよいよに
細くなりゆく私の時間

かなしき原俳句会

巡りきて密柑ちぎりの一家族
消えてゆく里の砂利山鵲猛る
冬日和寸暇惜しんでストレッチ
山道に拾ふ者なし椎の秋

薩摩富士仰ぐ湯舟や秋惜しむ
思い出の紅葉は葉新刊書
烏瓜色づきて世にあらはるる
赤に黄に蕙のもみじの簾かな

菊水俳句会

蟬螂のかしげた顔やほそおもて
亡き父母を思ひ起こすや年の暮
退院の母に予後の日竜の玉
白菊に笑顔の友の遺影かな
澄みきった大空青く忘れ花

肥後狂句

歳も歳 無理はきかんとおもい知り
歳も歳 もう運転な止めなつせ
歳も歳 強くなるのはお口だけ
歳も歳 昔の八十路 今は花
トランプさん 一人で世界かきまわす
トランプさん 都合悪かた皆フェイク
トランプさん 調子ばかりじゃ済まないよ
せからしか いらん電話の多すぎる
せからしか こやらしか字の説明書

坂本やすみ

河野 洋子

池田 恭子

赤星 文恵

阪野 章子

東 左千子

良 一
貞 子
しん 子
淑 乃

康 子
弘 子
誠 一

池田 松子
中山 ミサト
宮中 康雄
永田 紘彦
原 かよ子

高木せいや
池田 茜
福永すみれ
二瀬 桔梗
後藤 撫子
庄山 道草
瀬上 歌子
井上りんどう
石原かわせみ

人権の窓 27

「その子の未来のために何ができるのか」

その子

谷川俊太郎

その子は遠くにいる
その子はぼくの友だちではない
でもぼくは知っている
ぼくが友だちと遊んでいるとき
その子が一人で働いているのを
ぼくが学校で教科書を読んでいるとき
その子はしゃがんで地面を見つめている
ぼくがおふろから出て布団にもぐりこむとき
その子は床にごろんとしている
ぼくの上にもその子の上にも同じ空
ぼくは子どもだから働かなくていい
お金はおとながかせいでくれる
そのお金でぼくはゲームを買う
その子は子どもなのにお金をかせいでいる
そのお金でおとなは食べ物を買う
地球の上にも張りめぐらされた
お金のくもの巣にとらえられて
ちようちよのようにその子はもがいている
その子の未来のために何ができるのか

世界には学校に通うこともできず、危険な仕事をさせられている子どもたちがおよそ2億1500万人もいます。

しかも、この子どもたちと私たちの暮らしとは無関係ではありません。なぜなら、日本で作られるチョコレート原料となるカカオ豆が、その子らの過酷な児童労働によって作られているからです。

日本で使用するカカオ豆の7割が西アフリカのガーナから輸入されていますが、そのガーナのカカオ農園で働く子どもは64パーセントが14歳以下なのです。

子どもたちは、朝から晩まで働き続けなければならぬので、学校にも行けません。カカオ農場で働いている子どもたちはチョコレートを食べたことも見たこともなく、自分たちが採った実がお菓子になることさえ知らないのです。

この詩に昨年の2月に出会いました。日本では、バレンタインデーの日にはたくさんのチョコレートが売られています。チョコレートの裏にあるリアルな現実を初めて知りました。児童労働は法律で禁止されています。その子どもたちの未来のために私たちに何ができるのか。この詩をきっかけに考えてみたいと思いました。

図書室紹介

中央公民館図書室により

Message Card

1970年に「高齢化社会」に突入した日本。2010年には「超高齢化社会」へと突入し、今後ますます高齢者率が高くなるであろうといわれています。介護生活も、他人事ではありません。そこで、今月は介護がテーマの本を選びました。

ペコロスの母に会いに行く

著者：岡野 雄一、株式会社：西日本新聞社



「母ちゃんは認知症になって、童女に戻ったかのようなとびきりの笑顔を見せてくれた。きつと人生の重荷をおろし、身軽になったのだ。」忘れることは悪いことばかりじゃない、という作者の思いが伝わるコミックエッセイ。心が温くなる一冊です。

心がすっと軽くなるボケた家族の愛しかた

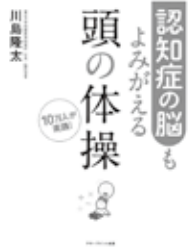
著者：長尾 和宏監修、株式会社：高橋書店



リアルだけど、あたたかい。笑えて、泣けて、ラクになる。世界の見かたをちよつと変えれば、心がぐんと前を向く！…介護で大切なことは、ひととのつながり・工夫・待つこと。真っ最中の人も、これからの人にも手に取ってほしい一冊です。

認知症の脳もよみがえる 頭の体操

著者：川島 隆太、株式会社：アチーブメント出版



「10年間の心身の変化を『衰え』ではなく『成長』と感じられるようにするために、頭の体操と体の運動と生活習慣の見直しが不可欠です。脳も体も、いくつになっても鍛えられるし、やればやるだけ応えてくれます。」という筆者の言葉に、勇気づけられます！

リサイクルプラザつつしん 12月リサイクル体験受講者募集

申込先：クリーンパークファイブ 住所：玉名郡長洲町大字名石浜42番地1 ☎ 0968・78・4433

日	とき	講座名	講師名	募集人員	募集期間	準備するもの
※連続3回講座 ①7日(金) ②11日(火) ③14日(金)	① 7日→午前10時～午後2時 ②③ 11日、14日→午前9時30分～午後4時	古布で作る「すずめの手提げバッグ」(約23cm×40cm)	古 千代氏	8人	電話受付	①お持ちのミシン、アイロン ②ミシン糸(シャッバスパンの普通地用色番99番) ③綿のしつけ糸 ④刺し子針(または木綿針) ⑤裁縫道具、筆記用具 ⑥材料費4,000円
					3日(月)午前9時～6日(木)正午	
					希望者多数の場合の抽選日	
					6日(木)午後1時30分	

受付方法 電話で受け付けを行い、受講希望者が多い場合は抽選となります。その場合は、電話で連絡しますので必ず受付時、連絡の取れる電話番号をお願いします。お気軽にお申し込みください。